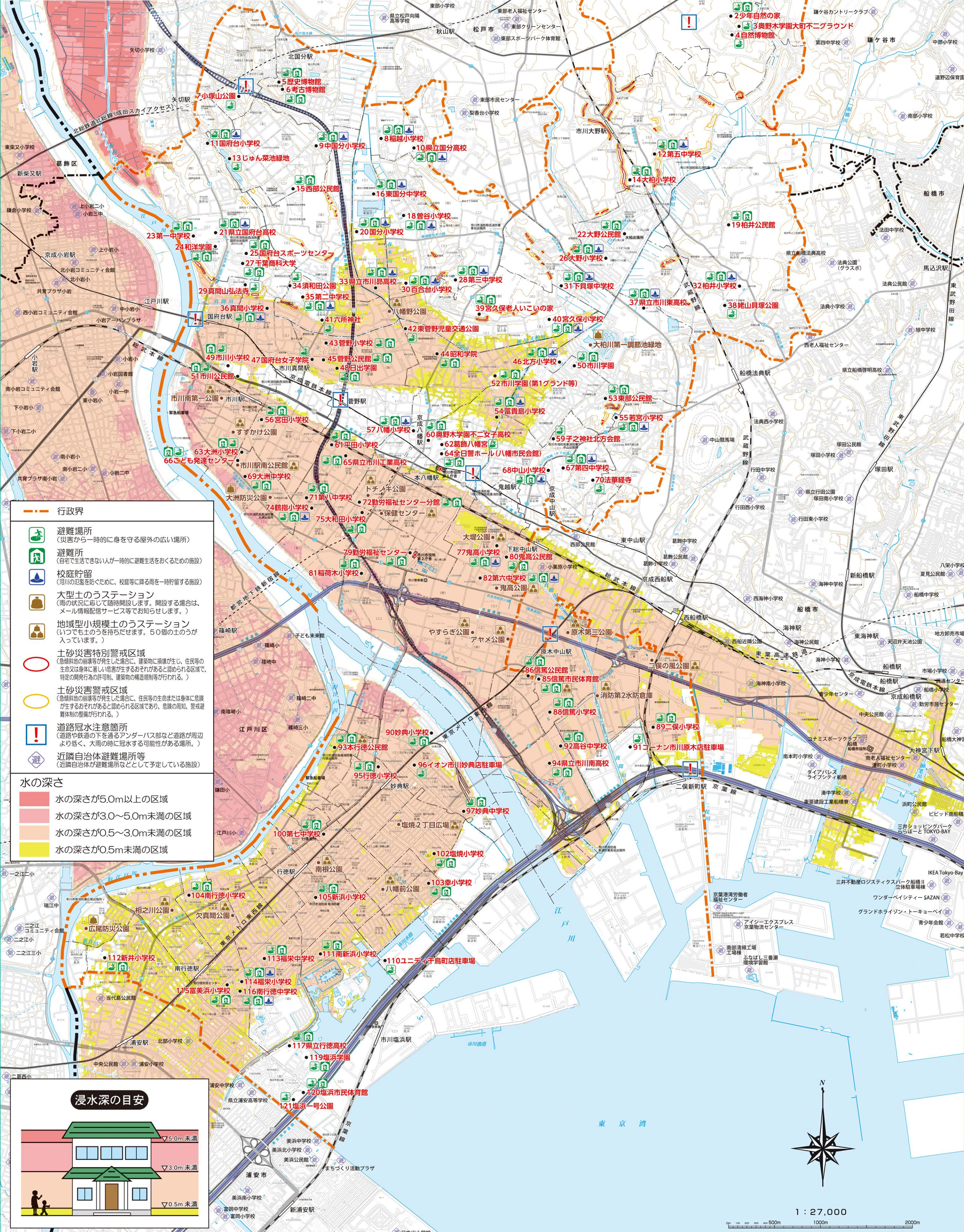


江戸川氾濫

<前提条件>
 ・降雨：利根川流域、八斗島（群馬県伊勢崎市）上流域で3日間の総雨量が491mm（概ね1,000年に1度程度の規模）
 ・堤防：江戸川の全区間で破堤（500m間隔）
 （国土交通省が平成29年7月に公表）

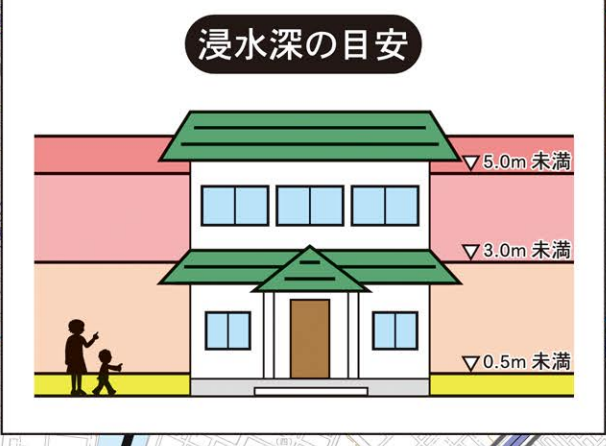
この地図は、これまでに経験したことがない想定しうる最大規模の大雨により、江戸川の堤防が全区間において破堤した場合の浸水範囲とその程度を示したものです。最悪の条件を設定した想定ですので、大雨が降ったからといって必ずしも地図のような浸水が起こるものではありません。浸水の深さは地盤の高さを基準にしています。



- 行政界
- 避難場所
(災害から一時的に身を守る屋外の広い場所)
- 避難所
(自宅で生活できない人が一時的に避難生活をおくための施設)
- 校庭貯留
(雨の状況を防ぐために、校庭等に降る雨を一時的に貯留する施設)
- 大型土のうステーション
(雨の状況に応じて随時開設します。開設する場合は、メール情報配信サービス等でお知らせします。)
- 地域型小規模土のうステーション
(いつでも土のうを持ちだせます。50個の土のうが入っています。)
- 土砂災害特別警戒区域
(急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域で、特定の開発行為の許可制、建築物の構造規制等が行われる。)
- 土砂災害警戒区域
(急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命または身体に危険が生ずるおそれがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われる。)
- 道路冠水注意箇所
(道路や鉄道の下を通るアンダーパス部など道路が周辺より低く、大雨の時に冠水する可能性がある場所。)
- 近隣自治体避難場所等
(近隣自治体が避難場所などとして予定している施設)

水の深さ

	水の深さが5.0m以上の区域
	水の深さが3.0~5.0m未満の区域
	水の深さが0.5~3.0m未満の区域
	水の深さが0.5m未満の区域



1 : 27,000